

2020年7月17日

Linne 株式会社

カワスイ 川崎水族館にて次世代 AI 展示システム LINNÉ LENS Screen をリリース

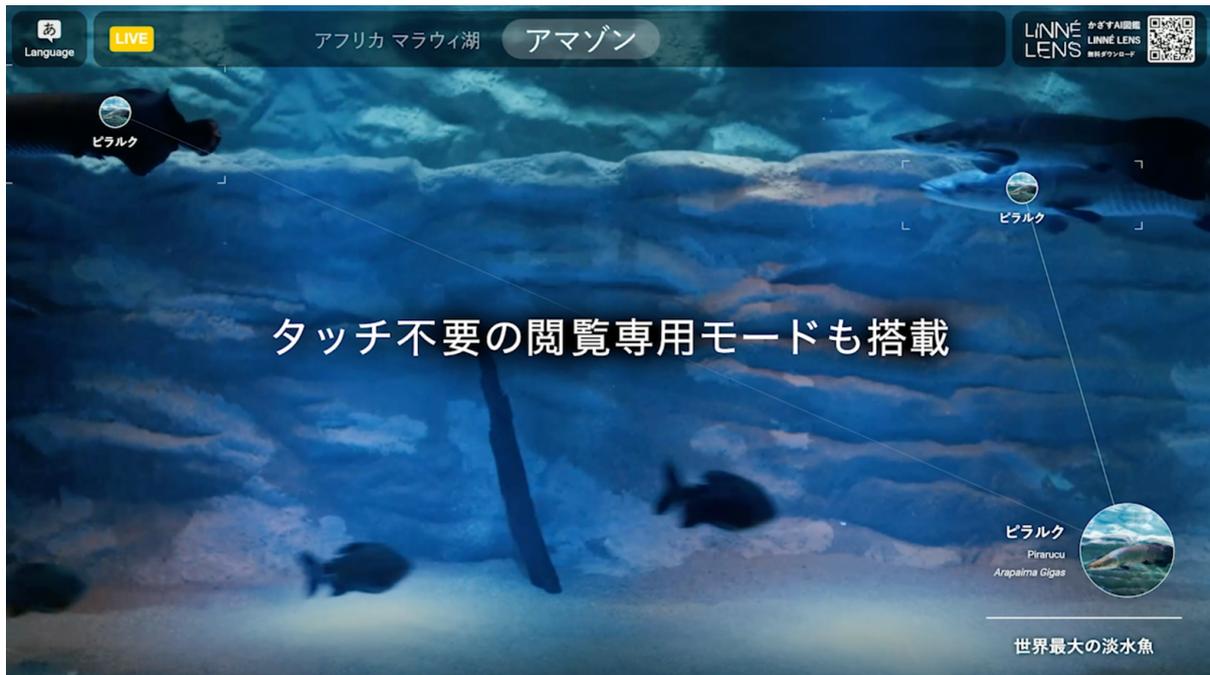
世界初、水中カメラのライブ映像を AI でリアルタイムに解析し種名・解説を自動表示



(LINNÉ LENS Screen インタラクティブモード)

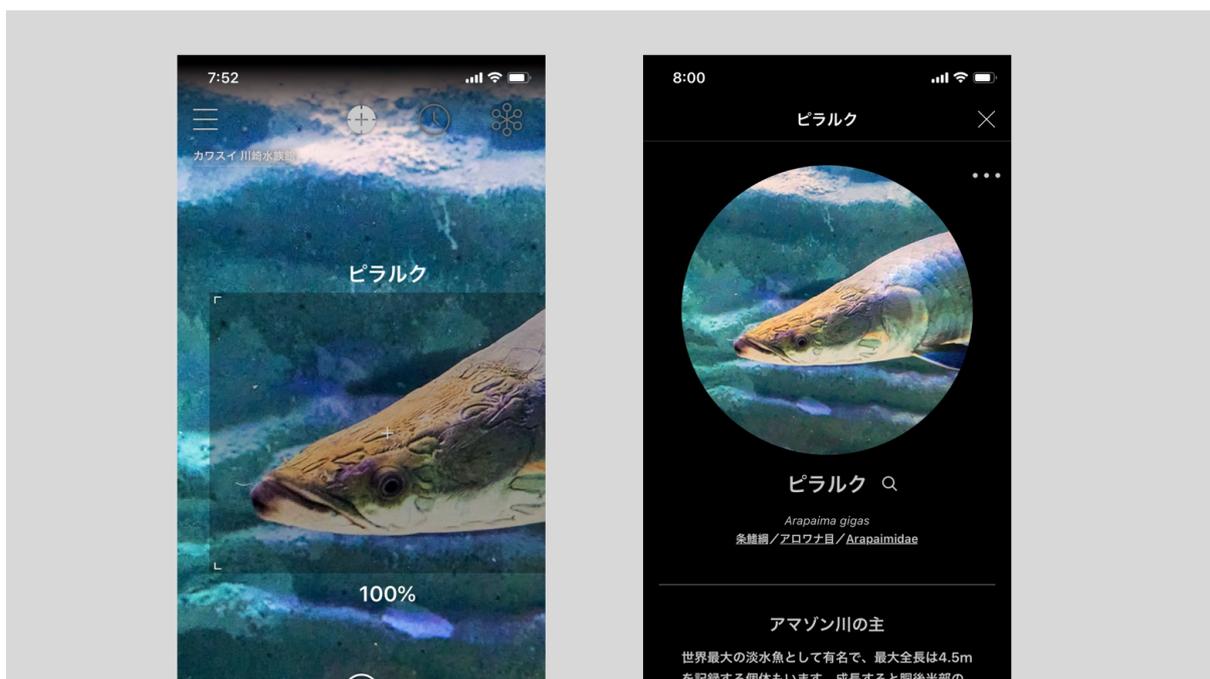
かざす AI 図鑑「LINNÉ LENS(リンネレンズ)」を運営する Linne 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役共同経営者：杉本謙一・ヤン ヒチャン、以下当社）は、カワスイ 川崎水族館(神奈川県川崎市)において2020年7月17日から「LINNÉ LENS Screen(リンネレンズスクリーン)」の提供を開始いたします。館内では8個の水槽のライブ映像を当社が独自に開発したエッジ AI システムでリアルタイムに解析し、11台のスクリーンに同時配信します。

「LINNÉ LENS Screen」は4Kカメラ映像をAIでリアルタイムに解析し、生き物の種名と解説を大型のディスプレイやタッチスクリーンに自動で表示する次世代の展示システムです。生き物のアイコンをタップして解説を閲覧できるインタラクティブモードのほか、withコロナ時代の衛生面に配慮した展示手法として、種名と解説を自動表示するタッチレスのオートモードも搭載しています。



(LINNÉ LENS Screen オートモード)

カワスイ 川崎水族館内では「LINNÉ LENS」を無料・無制限でご利用でき、200種超の生き物に対して飼育員によるオリジナル解説が見られます。来場者の方はご自身の携帯端末を利用することで展示物へ接触することなく、関心のある展示種の解説をお楽しみいただけます。認識結果の写真はアプリに自動的に図鑑として記録されますので、帰宅後にゆっくりと読み返すこともできます。



LINNÉ

(スマートフォンの LINNÉ LENS アプリ)

2020年7月17日時点で「マクセル アクアパーク品川」、「アクアワールド茨城県大洗水族館」、「市立しものせき水族館 海響館」、「ネオパークオキナワ」、「沖縄美ら海水族館」、「カワスイ 川崎水族館」の計6施設において LINNÉ LENS を無料・無制限で利用でき、各施設のオリジナル解説をご覧ください。あわせて「サンシャイン水族館」と「鳥羽水族館」の2施設内でもオリジナル解説をご覧ください。近日、国内外の複数施設との提携サービスの開始を予定しております。引き続き、with コロナ時代の水族館・動物園・博物館施設をテクノロジーでより安全に楽しめるサービスの開発・提供に努めてまいります。

■「LINNÉ LENS」概要

サービス名：LINNÉ LENS（リンネレンズ）

利用料：ダウンロード無料・お試し無料(1日10種まで)

LINNÉ LENS PRO 動物認識 490円(iOS)、480円(Android)

対応言語：日本語・英語・繁体字・簡体字・韓国語・タイ語

動作環境：iOS12.0以降、Android7.0以上

URL：<https://lens.linne.ai/>

■「LINNÉ LENS」運営会社

会社名：Linne 株式会社

代表者：代表取締役共同経営者：杉本謙一・ヤン ヒチャン

所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷5-13-18

事業：人工知能プログラムの研究開発ならびにモバイル AI/AR システムの企画・開発

URL：<https://linne.ai/>

■お問い合わせ先

LINNÉ LENS に関するお問い合わせ

・Linne 株式会社（担当：広報）

・メールアドレス：pr@linne.ai